

情報

なら中小企業だより

11

2004 / vol.16

中小企業の創造・新事業への挑戦

発見

I n f o r m a t i o n D i s c o v e r y

[特集]財団法人 奈良県中小企業支援センターの 小規模企業設備資金制度(貸与・資金貸付)紹介

小規模企業設備資金制度(貸与・資金貸付)

利用企業紹介(有限会社辻井食品工業所)

産研学連携企業紹介(イメージマーケット)

経営革新取組企業紹介(株式会社フレンド)

当支援センター支援事業ご案内(経営支援G事業紹介&受発注)

なら産業活性化プラザ 財団法人 奈良県中小企業支援センター



特集

小規模企業設備資金制度(貸与・資金貸付)で

新しい設備の導入を支援します!!

(財)奈良県中小企業支援センターの設備貸与事業・設備資金貸付事業

制度内容一覧表

条件	設備貸与事業		設備資金貸付事業
	割 賦	リース	資金貸付
貸付率	100%		1/2以内
対象企業	小規模企業者または創業者(一部対象外業種あり) (常用従業員)製造業・建設業・運送業 20人以下 卸売業・小売業・サービス業 5人以下		
利用限度額	一般企業	100万円以上6000万円以下	50万円以上4000万円以下
	創業1~5年	100万円以上6000万円以下	50万円以上6000万円以下
	創業1年未満	50万円以上3000万円以下	25万円以上4000万円以下
償還期間	7年以内 (半年据置)	3・4・5・6・7年 (設備の法定耐用年数による)	7年以内 (1年据置)
利 率	(注1) 2.50% (残高に対して後払い方式)	(注2)期 間 リース利率 3年 2.990% 4年 2.296% 5年 1.869% 6年 1.592% 7年 1.392%	無利子
返済方法	原則として半年賦	毎月均等払い	原則として半年賦
	約束手形による返済		
保証金	設備額の10% (割賦契約時)	必要なし	必要なし
連帯保証人	個人企業・・・申込み企業外から1名(場合により2名) 法人企業・・・代表者と申込み企業外から1名(場合により2名)(所得要件等があります)		
不動産担保	場合により必要		

(注1・2)表示の割賦損料(利息)及びリース料率は変わることがありますので、申込みの際には必ず確認をして下さい。

設備貸与制度の概要

設備貸与制度とは、小規模企業者等設備導入資金助成法に基づき、企業が創業や経営基盤の強化に必要な設備を導入するにあたり、自己資金の調達が困

難であるとき、企業に代わり当支援センターが設備を購入して企業者に一定期間貸与するもので、割賦とリースの2つの制度があります。

割賦制度について

設備代金を割賦により、貸与期間内に返済していただく制度です。
 設備代金の返済が終わった時は、貸与した設備は企業へ譲渡されます。
 契約時に設備価格の10%の保証金を必要とします。
 利息は固定、返済期間は長期の7年(原則)です。
 貸与設備については、税法上減価償却ができます。
 (普通償却のほか特別償却もできます。)

リース制度について

購入代金に金利手数料を加えた金額を、リース期間中、一定額をリース料として支払っていただく制度です。
 契約における保証金及び前払いリース料は不要です。
 損害保険料及び固定資産税は、当センターが負担します。
 リース料は経費で落とせます。また、リース費用の60%相当額について7%の税額控除が受けられます。
 会計帳簿への記帳、減価償却費の計算等の管理事務が省かれます。

1 対象企業

対象企業は、次の(1)~(5)に掲げる要件を備えていることが必要です。

(1) 奈良県内に工場又は事業所を有する企業、又は有する見込みのある企業であること。

創業後1年未満の「創業者」の場合は、原則として半年以上前から商工会、商工会議所及び商工会連合会の経営指導員による経営指導を受けていること。

(2) 次に掲げる業種に属する事業に係る設備の導入のために、設備貸与制度を利用する企業でないこと。

風俗営業等の規制及び業務の適性化等に関する法律第2条に規定する性風俗特殊営業に該当する業種

公序良俗の観点から対象とすることが適当でないと思われる業種

、 以外にも一部対象外業種があります。

(3) 常時使用する従業員の数が20人(商業又はサービス業に属する事業を主たる事業として営む者にあつては5人)以下の企業であること。

(4) 割賦料又はリース料の返済が企業の将来性等からみて確実であると認められること。

(5) 許可や証明等が必要な業種にあつては、それらを確実に受けられる企業であること。

特集 1 1 新しい設備の導入を支援します!!

設備資金貸付制度の概要

設備資金貸付制度は、小規模企業者等設備導入資金助成法に基づき、企業が創業や経営基盤の強化に必要な設備を導入するにあたり、無利子の長期設備

資金を貸し付けし、創業及び経営基盤の強化を促進するための制度です。

1 対象企業

対象企業は、次の(1)～(5)に掲げる要件を備えていることが必要です。

(1) 奈良県内に工場又は事業所を有する企業、又は有する見込みのある企業であること。

創業後1年未満の「創業者」の場合は、原則として半年以上前から商工会、商工会議所及び商工会連合会の経営指導員による経営指導を受けていること。

(2) 次に掲げる業種に属する事業に係る設備の導入のために、設備資金貸付制度を利用する企業でないこと。

風俗営業等の規制及び業務の適性化等に関する法律第2条に規定する性風俗特殊営業に該当する業種

公序良俗の観点から対象とすることが適当でないと思われる業種

、 以外にも一部対象外業種があります。

(3) 常時使用する従業員の数が20人(商業又はサービス業に属する事業を主たる事業として営む者にあつては5人)以下の企業であること。

(4) 対象設備の導入に要する資金の調達について、本制度によることが適当と認められる企業であること。

(5) 許可や証明等が必要な業種にあつては、それらを確実に受けられる企業であること。

貸付ができない企業

(1) 法人税・所得税の確定申告をしていない企業及び県税や消費税を滞納している企業

(2) 過去において、本資金(設備近代化資金も含む)の償還を延滞したことがある企業

(3) 貸付にかかる約定の違反により、本制度(設備近代化資金も含む)の利用禁止期間中である企業

(4) 本資金の申込以前に設備代金の全額を支払い(決済)済みである企業

(5) 対象設備の購入資金として、既に金融機関から全額を借入済み又は申込中の企業

(6) 導入する設備や企業活動等が法令等に違反している企業

詳しくは下記にお問い合わせ下さい

〒630-8031 奈良市柏木町129-1 なら産業活性化プラザ3F
 (財)奈良県中小企業支援センター 金融支援グループ
 TEL : 0742-36-8311 FAX : 0742-36-4010
 URL: <http://www.nashien.or.jp>

企業紹介

i n t r o d u c t i o n

有限会社辻井食品工業所

支援センターの 小規模企業 設備資金制度(貸与)を活用

材料や製麺技術を向上させる本物志向の製品作りを追究することで、京都の料亭や大手百貨店などのこだわりある取引先へ商品を納めることが多い有限会社辻井食品工業所。同社は当支援センターの小規模企業設備資金制度(貸与)を活用して設備投資し、生産性の向上、及び事業の拡大を図ることに成功しています。



専務取締役 辻井博文氏

同社がてがける
“天理菰”のラーメン



有限会社辻井食品工業所



混合：ミキサーに小麦粉を入れて均一に加水しながらミキシングを行なう

本物志向の こだわり製法で付加価値

昨今の食品業界では大量生産時代が終わりを告げ、量は少なくともこだわりのある商品に人気が集まっているという内容の報道をよく耳にします。

(有)辻井食品工業所はかつて同業者が大量生産に移行するなか、材料や製麺技術を向上させる本物志向の経営を追究。現在はこだわり店への麺やスープの供給で着実に業績を伸ばしている企業です。「添加物を使わず、材料には天然物の高級素材のみを使用し、麺の製造工程においても大事なところには手作りの部分を残している。それが我が社のこだわり」(辻井博文専務)という経営を続けています。

同社の強みは全国的にも有名な天理市内の大手ラーメン会社の麺製造を通し、独自の麺、スープ作りのノウハウ

を取得してきたこと。人気ラーメン店の商品作りに携わって来た経験は、同社製品の本物の味を保証しています。

同社の長年のこだわりが浸透し、最近はどうどんやラーメンのこだわり店に麺やスープを卸すことが多くなってきていると言います。良い素材を使っていることはユーザーにも理解してもらえ、付加価値は高いのです。最近では、本物志向を受け生協や百貨店、自然食品の店舗で取り扱われているほか、天理市内で土産品としても販売されています。品質と味に徹底的にこだわる同社のさらなる発展が期待されます。



茹上：生麺を十分な湯量の中で茹でる



水洗：茹で上がった麺を水洗いし十分に冷却する



有限会社辻井食品工業所が大手百貨店に納めているうどん
従来のパッケージ(左)と当支援センター登録専門家
岡本善彦氏がデザインを一新したパッケージ(右)

をつける

有限会社辻井食品工業所が活用した 当支援センターの支援制度

小規模企業設備資金制度(貸与)

現在、同社は当支援センターの小規模企業設備資金制度(貸与)を活用しています。この制度を利用することにより、次のようなメリットがあったそうです。

本制度による導入設備

茹で麺自動玉取り機
液体(だし・スープ等の)充填包装機他

導入による効果

低利で最新の設備が導入できた。

従来、人手による手作業で行っていた工程が機械で対応できることとなった。

このことにより余剰になった人員を他の工程に配置するなどして、より効率的な運営を図れることとなった。経費節減効果も大きい。

取引先からの増産要求に応えることが可能になった。

登録専門家派遣

従来、同社は自社商品のパッケージイメージに統一感がなく、ブランド戦略に欠けるという意識を持っていたそうです。そのため、同社製品のパッケージデザインをリニューアルすることで、競争力・商品力をアップさせ、販路拡大及び売上増加を目指すべく、当支援センターに専門家派遣の依頼を寄せられました。

当支援センターが派遣した登録専門家

岡本 善彦 氏 <専門分野> デザイン(グラフィック、パッケージ、プロダクト) ビジュアルコンサルティング、商品開発

同登録専門家による診断・助言の概要

同社商品が置かれている売場の調査分析を行い、他社商品との差別化ポイントを明確にし、独自性・強みをビジュアル的に表現する同社ブランドの方向性を示した。

イメージには高級感を与え、「ベーシックモダン」というデザインコンセプトのもと、ロゴマークを新しくし、パッケージデザインをリニューアルすることを提案。

今回の診断・助言による効果

診断・助言に従って一新したパッケージデザインは、取引先からも好評を得ている。

取引先の選別を行っていた大手百貨店もデザインを一新した同社との取引を継続することを決めた 新パッケージデザインの効果絶大

会社概要：有限会社辻井食品工業所

本 社：〒632-0016 天理市川原城町666

TEL：0743-62-0147

FAX：0743-62-0146

URL：http://www.nara-aji.co.jp

代表取締役：辻井 秀光

専務取締役：辻井 博文

創 業：大正7年

事業内容：麺類及び麺類用スープ製造卸小売

企業紹介

i n t r o d u c t i o n

「起業なら奈良!ビジネスプラン」で A評価を獲得

イメージマーケット

代表 岡本善彦氏

イメージマーケット(代表・岡本善彦氏)は、グラフィック、パッケージ、プロダクトのデザイン及び商品開発やイベント・パーティーグッズとして誰もが楽しめるオリジナルカプリモノ商品のデザイン・制作等を行っています。

代表者の岡本氏は当支援センターが主催する「起業なら奈良!ビジネスプラン」(事業可能性評価委員会)にて最高のAランク評価を獲得したことから、奈良県が運営する創業者支援施設「やまと創業インキュベータ」に入居し、オフィスを構えています。

また、当支援センターの登録専門家としても活躍中。グラフィック、パッケージプロダクトデザイナー

としての専門能力を活かし、県内中小企業からの商品開発、商品のパッケージデザイン等の相談にも専門的見地よりの確な助言指導を行い、好評を博しています。



自作のカプリモノを被った岡本氏。後ろの棚には、オリジナリティあふれるカプリモノが並ぶ。後ろの棚も岡本氏デザインによるダンボール家具。

勤めていた会社の倒産、失業から一念発起してデザイナーとして起業!

失業という逆境をバネに独立、起業!

岡本善彦氏は、京都府内の大手デザイン会社の研究所で包装のデザインに携わっていましたが、会社はメイン取引先の大手企業破綻の影響を受け、連鎖倒産。失業の身となった岡本氏は、イメージマーケットを立ち上げました。

「人を楽しませたいという願望と、夢のあるモノ作りに挑戦したい」と考えていた岡本氏は「人生は一度きり。自分の気持ちに正直に、自分のやりたい分野でチャレンジしよう」と、起業を思い立ったそうです。

人を楽しませるカブリモノ

もともと紙を素材にした立体的なパッケージが得意な岡本氏。特技を活かして一枚のシートから組み立てられるカブリモノのデザインを始めたところ、結婚式やキャンペーンに使いたいという個人や企業の注文が舞い込みました。

この成功がきっかけで、吉本興業関連の物販会社と販売提携し、「燃える阪神タイガース!!カブリモノ」を公認グッズとして制作することにもなり

ました。同商品は、昨年のタイガースの快進撃に加え、一つで三種類以上のかぶり方ができるというユニークさからテレビや新聞各社にも広く紹介されています。

強化ダンボールで遊び心あふれる家具をデザイン!

カブリモノのほかにも、岡本氏は全てがダンボールのみで作られた家具のデザインにも取り組んでいます。岡本



加工が容易なためオリジナリティあふれるデザインが可能なダンボール家具

氏のデザインするダンボール製品は、自在な曲線を描き、本当にダンボールのみで作られているのか、と目を疑いたくなるほどの出来映えです。

単に「ダンボール家具」と表現してしまうと、軽くて安全な反面、強度に不安を感じられるかもしれません。しかし、岡本氏がデザインを手掛けているこの商品は、最新の強化ダンボールを使用しているため、大人が乗ってもびくともしないのです。強度は木材と比べても遜色なく、しかも糸ノコなどで簡単に切れるため、加工し易い強化ダンボール。岡本氏はこの素材を最大限に利用し、木材では絶対に出来ない



ダンボール家具を畳むとこんなにコンパクトに!

イメージマーケット



大人が乗ってもビクともしない強化ダンボール製幼児用机



2003年の京都デザイン優品にも認定されたダンボール家具

遊び心あふれるデザインを随所に取り入れたダンボール家具を生み出しています。

自身の独創性とアイデアで「使う人が幸せになるものをデザインしてい

きたい。」と語る岡本氏。今後もこの岡本氏のオリジナリティあふれる発想が何を生み出すのか、期待されます。

イメージマーケット 代表 岡本善彦氏 <プロフィール>

企画・デザイン会社に就職し、グラフィック・パッケージデザイナーとして経験を積む。

主な仕事として、マイクロソフトCDパッケージ、三菱鉛筆「ユニボール・シグノ」成田空港オリジナルパッケージなどを手掛ける。主な受賞歴として、世界パッケージコンテスト・ワールドスター賞、日本パッケージコンテスト・グッドパッケージング賞など。

現在は、領域に捕らわれない行動科学に基づいたVMD（ビジュ

アルマーチャンダイジング：視覚的演出効果）をはじめ、カラーコンサルティング、商品開発を行う。また、インテリア、プロダクト、パッケージなど幅広いデザイン活動を展開中。

日本ビジュアルコンサルタント連盟認定ビジュアルコンサルタント。世界包装機構（WPO）会員。カプリモノ作家として、大人から子供まで楽しく参加できるカプリモノ教室も開講。個展、グループ展、メディア出演等は多数。

会社概要：イメージマーケット

所在地：
〒630 - 8301奈良市高畑町102
やまと創業インキュベータ307号
TEL&FAX:0742-24-5502
URL : <http://www.kaburimono.com>
代表者: 岡本 善彦

事業内容：
オリジナルかぶりものデザイン、制作、販売、レンタル、ワークショップ
パッケージ、プロダクトデザイン
ダンボール家具、玩具、什器のデザイン、制作
ビジュアルコンサルティング

企業紹介

i n t r o d u c t i o n

株式会社フレンド

経営革新計画承認 企業紹介

株式会社フレンドは、当支援センターを通じて自社の経営革新計画承認申請を行い、中小企業経営革新支援法に基づく承認を受けました。今回は、同社の経営革新計画を紹介します。



大和郡山市井戸野町に在る株式会社フレンド

株式会社フレンド

従来の中古車販売業に 新企画を加味し、高付加 販売会社へ変革!

株式会社フレンドは、平成3年創業の中古車販売会社ですが、従来一般的な中古車販売ではありません。顧客の嗜好に合わせた付加価値の高いサービスを独自のアイデアで企画・提供したり、自社独自のエアロパーツを開発し、販売するなど、中古車販売事業で培ったノウハウを最大限に活かした積極的な営業姿勢を貫いている会社なのです。

同社は、業態で言うと中古自動車販売業になるのですが、実際には新古車()を専門に扱っています。西田社長自身はかつて、大手自動車メーカーのディーラーとして在籍していたことがあり、その時に構築したネットワークを活かすことで、全メーカーから多くの種類の車を仕入れることを可能としているのです。

さらに、独自の徹底したマーケティング調査とPR戦略により、毎月40~50台の販売台数を誇っています。(新古車・・・新車を形式的に名義登録しただけの、実際には一度も使用されていない未使用車輛。日本の法律上、自動車の種類は新車と中古車の2

種類しかないため、一旦名義登録されれば中古車として扱われる。新古車とは「未使用の中古車」を指す業界用語。ディーラーが車の販売台数を伸ばすために、決算期などに大量の新車を一旦登録だけしてしまうことにより発生する。)

今般、同社が新たに実施している経営革新には、増大の一途にある女性や中高齢の方の乗用車乗換需要に対応することを基本方針に事業展開を図っていることが挙げられます。

車に関する詳しい知識を持っていない方でも気軽に立ち寄ることの出来る雰囲気のお店作りを進めたり、携帯電話を利用したFCC会員の登録と月2回のメールマガジンの配信サービスを展開するなどソフト面の充実にも取り組んでいます。

また、独自の低金利長期ローンを実施したり、購入後の車の定期点検にも力を入れるなど、全ての消費者に安心して車を購入してもらえる条件づくりを進めています。こうした取り組みの成果として、同社の売上は着実に伸びて来ているのです。

価値型新古車



西田剛：代表取締役

今般、誰でも入りやすい雰囲気コンセプトにした、カフェ・イメージの新店舗（フレンド橿原店）を橿原市土橋町にオープンさせる会社。今後は洗

車フランチャイズ店との連携により、オイル交換、点検をメインとする店舗の全国展開も目指しています。

以上のように同社は新たな取組を積極的に企画、実践しています。このような個性的な経営を常に追究する姿勢で同社の経営革新は進められているのです。

株式会社フレンドが活用した 当支援センターの支援制度

起業家マッチングプラザ への参加

同社は、平成15年11月に行われた起業家マッチングプラザに参加し、今後のビジネスプランを発表しました。

この参加により、マーケティングに関するブレン、金融機関、ベンチャーキャピタル等と知己を得、さらなる企業発展への糸口を得られたそうです。

会社概要：株式会社フレンド

本 社：
〒639 - 1104
大和郡山市井戸野町105 - 1
(連絡先)
TEL：0743-58-1333
FAX：0743-58-2888

URL：http://www.friend-direct.co.jp
代表者：西田 剛
創 業：平成3年
資本金：1,000万円
事業内容：新車、中古車、自動車部品等の販売

経営支援グループ のご紹介

経営支援グループでは、次のような事業を行っています。

ワンストップサービスで創業から経営革新まで、あらゆる経営相談にお応えします。

総合相談

例えば、会社の設立・設備資金や、研究開発補助金・販路開拓についての相談、取引上のトラブルなど、事業推進に関わる相談に、専任の総合相談員や各部門別の専門家がお応えします。

平成15年度 事例

総合相談ブレンとして195名が対応

総合相談 相談企業372社

相談回数627件

法律相談 弁護士相談8件

企業派遣(当センター登録専門家)61回

例えば...

「自社製造する製品の科学データを取りたい」 研究者・データベース登録者より該当研究所を紹介。現在、共同研究の実施へ発展中。

「電話機リース契約後、その内容が違っているので、契約を取り消したい」 弁護士相談を受け、アドバイスをもとに解約できたケースもある。

SOHO事業者を支援しています。

SOHO(スモールオフィス、ホームオフィスの略)自分の生活時間に合わせて仕事ができるSOHO事業の支援サイトを設けています。

奈良SOHOマッチングシステムホームページ <http://nara-soho.nashien.or.jp>

人材育成のためのIT研修及び実践的企業経営のための研修会を実施しています

企業向けホームページ作成、エクセル、アクセス、パワーポイントなどの活用研修を行っています。また、豊富な企業勤務経験を持つ講師が、企業の効率化経営に必要な従業員意識改革や活性化に役立つさまざまな研修会を行います。

新商品販路開拓マッチング会を開催しています。

「商品はできたが、販路がない」という企業と、営業を代行する「セールスレップ」とのマッチング会を毎月開催しています。

創業・経営革新に役立つ情報を提供しています。各種媒体からさまざまな情報を発信しています。

ホームページ	当支援センターと連携機関及び、県・国などのリアルタイムな情報を常時公開
--------	-------------------------------------

FAX通信	月1回配信
メールマガジン	隔週配信
情報誌「情報発見」	隔月発刊予定

FAX通信・情報誌は電話等で申し込んでください。メールマガジンは当支援センターホームページから申し込んでいただけます。

新たな事業への取り組みを「中小企業経営革新支援法」に基づき支援します。

経営革新

「中小企業経営革新支援法」に基づく計画の策定について、経営支援グループがアドバイスします。計画の承認は、県(新産業創造課)で受けることができ、承認を受けると当支援センターの設備資金貸付期間や融資額も優遇されます。奈良県の補助金制度、政府系金融機関の低利融資制度も用意されています。

経営支援グループでは、以上のような事業を行っておりますので、お気軽にご相談下さい。

お問い合わせ先

〒630-8031 奈良市柏木町129-1 なら産業活性化プラザ3F
 (財)奈良県中小企業支援センター 経営支援グループ
 TEL: 0742-36-8312 FAX: 0742-36-4003
 URL: <http://www.nashien.or.jp>

受・発・注

情報

NEWS

NEWS
発注
ニュース

次の発注希望があります。紹介を希望される企業は、当支援センターまでお申し出ください。

地域	発注品目	加工内容	発注条件		
			必要設備(材料等)	数量	支払条件
三重県	旋削加工 (精密部品)	左記加工	パーマシ(NC機) 25まで 従業員30~50人位	話し合い	話し合い
奈良県	薄物の ヤグレーザー による溶接	左記加工	話し合い	話し合い	話し合い

紙面の都合で掲載できませんが、上記以外にも受注の申込(繊維・機械金属・軽作業・組立)がありますので、発注のご計画(外注していただく)があれば、お知らせください。
 支援センターの下請(外注)取引あっせんを経由した取引は、企業それぞれの責任で行ってください。

このニュースは、受・発注アンケート等を参考に作成したものです。
 下請(外注)取引あっせんの結果については、必ず支援センター・経営支援グループへ報告くださるようお願いいたします。

(財)奈良県中小企業支援センター
 経営支援グループ
 TEL:0742-36-8312 FAX:0742-36-4003

メールマガジン「産研学わいわいがやがや」、登録募集中!

(財)奈良県中小企業支援センターでは、産・研・学の連携による産業創出を目指して、交流情報や支援情報等のタイムリーな情報をお届けするために、メールマガジン「産研学わいわいがやがや」の配信サービスを

開始しております。是非、ご登録下さい。
登録は下記HPから出来ます。
また、FAX、電話(0742-36-8312)からも登録を受け付けております。



是非、アクセスしてください。
<http://www.nashien.or.jp>

創業・経営革新をめざすあなたの

「元気」

を応援します。

また、FAX、メール(keiei@nashien.or.jp)、
電話(0742-36-8312)からも登録を受け付けております。

(財)奈良県中小企業支援センター相談窓口事業

「情報(IT)化相談の日」

自社ホームページの作成活用、電子商取引等ITに対する企業の意識が一段と高くなってきています。是非、本相談窓口をご利用下さい。

実施日 毎週月曜日
時間 午前9時から午後5時まで
場所 なら産業活性化プラザ1F 東
奈良県中小企業支援センター総合相談窓口

「産研学共同相談の日」

企業は生き残りをかけて技術開発、新商品開発を行なっています。企業独自でできない部分もあり、産業界・研究機関・大学等との連携が一段と、重要になってくるでしょう。専門家による本相談窓口を是非、ご利用下さい。

実施日 毎週金曜日
時間 午前9時から午後5時まで
場所 なら産業活性化プラザ1F 東
奈良県中小企業支援センター総合相談窓口

問い合わせ先 (財)奈良県中小企業支援センター
〒630-8031 奈良市柏木町129-1 なら産業活性化プラザ3F

経営支援グループ
TEL:0742-36-8312 FAX:0742-36-4003

情報発見

中小企業の創造・新事業への挑戦

2004.11 vol.16

編集・発行(財)奈良県中小企業支援センター
〒630-8031 奈良市柏木町129-1
なら産業活性化プラザ3F
<http://www.nashien.or.jp>
総務調整グループ
TEL:(0742)36-8310 FAX:(0742)36-4010
金融支援グループ
TEL:(0742)36-8311 FAX:(0742)36-4010
経営支援グループ(総合相談室は1F)
TEL:(0742)36-8312 FAX:(0742)36-4003
産業技術グループ
TEL:(0742)36-8313 FAX:(0742)36-4003
印刷:実業印刷(株)

